

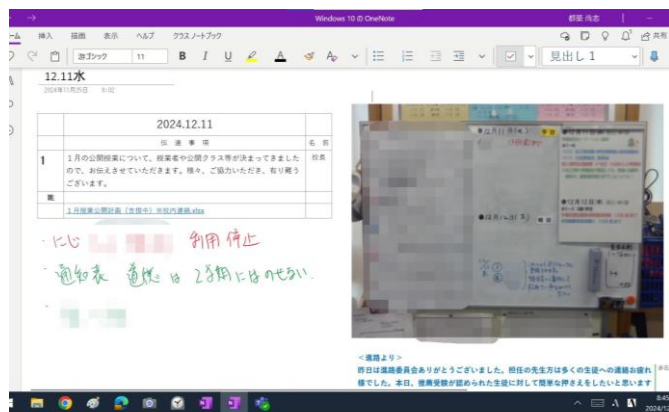
リーディングDXスクール事業【実践事例】

名古屋市立吉根中学校

【取組内容】校務DX

朝の打ち合わせで活用

吉根中学校では、校務でも指導者用端末を活用しています。Microsoft TeamsとMicrosoft OneNoteを活用して朝の連絡事項の共有をしています。



打ち合わせ内容が書かれた
OneNote



打ち合わせ内容を共有



指導者用端末を見ながら
生徒に伝達

【活動の様子と成果】

TeamsとOneNoteで学校全体の連絡と各学年の連絡を合わせて共有し、朝の打ち合わせ内容の一元化を進めました。学年主任が全職員向けの連絡と職員室にある学年ホワイトボードの画像をOneNoteに貼り付け、それを学年職員に配信し、配信したページを基に朝の打ち合わせを行います。学級担任は、必要に応じてタッチペンでメモを加え、そのページを見ながら学級で連絡事項を生徒に伝達します。OneNote上ですべての連絡を共有することによって、伝達漏れを防いだり、必要に応じて後から確認することもできたりして、校務の効率化につながっています。